

「農山漁村」経済・生活環境創生プラットフォーム 第1回情報発信会



一般財団法人ちいき未来研究所
品川 智宏



一般財団法人ちいき未来研究所 副理事長 品川 智宏

1967年 広島県広島市生まれ

※株式会社山口フィナンシャルグループ所属(出向)

日本生産性本部認定経営コンサルタント

<主な経歴>

2006年 株式会社山口フィナンシャルグループ 営業戦略部 営業企画G

2015年 株式会社YMFG ZONEプランニング マーケティング戦略部上席部長

2020年 株式会社KAIKA 代表取締役社長

2021年 株式会社YMFG ZONEプランニング取締役副社長 株式会社KAIKA 取締役

2024年 一般財団法人山口経済研究所 副理事長

2025年 一般財団法人ちいき未来研究所 副理事長(現任)

<主な委嘱等(現任)>

内閣府 地域活性化伝道師

総務省 地域力創造アドバイザー

環境省 中国環境パートナーシップオフィス

中国地方ESD活動支援センター運営委員会委員

廿日市市まちづくりチャレンジ事業にかかる相談会委員 など

根拠に基づく骨格政策を未来志向で提言する研究所 一地域に最も詳しいシンクタンク

～ Local Vision Research Institute philosophy ～

Purpose

地域経済の発展に中立・客観・専門的な分析・提言で貢献する



<沿革>

- 1974年10月 山口銀行の創立30周年記念事業の一環として財団法人山口経済研究所設立
- 2008年 3月 もみじ銀行が設立したシンクタンク財)広島地域社会研究センターの基本財産を受入れ
- 2008年 7月 現住所に移転
- 2012年 4月 一般財団法人に移行
- 2025年 4月 法人名を一般財団法人ちいき未来研究所に改称
- 2025年 4月 広島支所を新設
- 2025年 7月 北九州支所を新設



令和6年6月発足

田布施町の若手農家で
新たな特産作物を作りたい！

地域おこし協力隊員、町内農業法人の若手農家、田布施農工高等学校、
町内企業を含む関係者が発起人となり
「田布施町特産作物創出プロジェクト協議会」を立ち上げました。



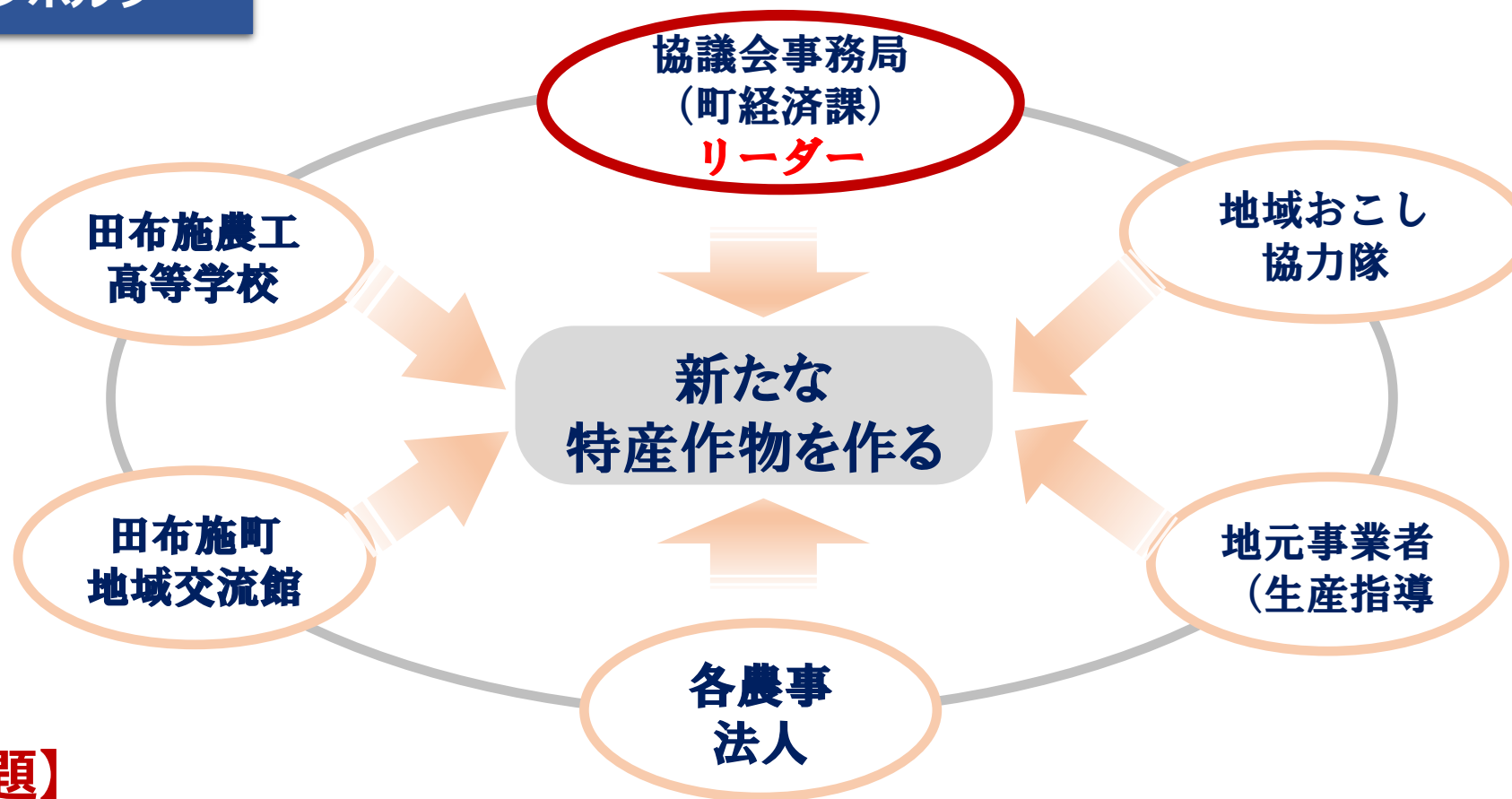
田布施町 **新** **規** 特産作物



【関係者が考えるありたい姿】

- 農地が荒廃せず、町の新たな特産作物としてトウモロコシを含む露地野菜の生産農家が増え、県内の有数の産地として町内外の住民に認識される状態。また、農業を通じたイベントや商品により訪町者や滞在者が増える状態。（荒廃農地の発生防止・関係人口の創出・ふるさと納税返礼品の充実）
- 直売所は季節の目玉商材としての青果を提供し、それ以外の期間も加工品がある状態。その他の米や、いちじく、いちごなどの特産作物が充実し、年間を通じて来場目的となる目玉商品がある状態。（直売所の来場者の向上、品揃え（出荷者）の確保）
- 農家（農業法人）は所得が向上し、大量生産に取り組める経営主力作物の一つとして部門が立ち上がり、専門スタッフが年間を通じた商材として販路開拓や営業活動が行える状態。農業体験イベントの開催、関心を持つ者をサポーターやアルバイトで雇用し、次世代を担うプレイヤーが創出できる機会が生まれる状態。（**所得向上**・人材の確保）

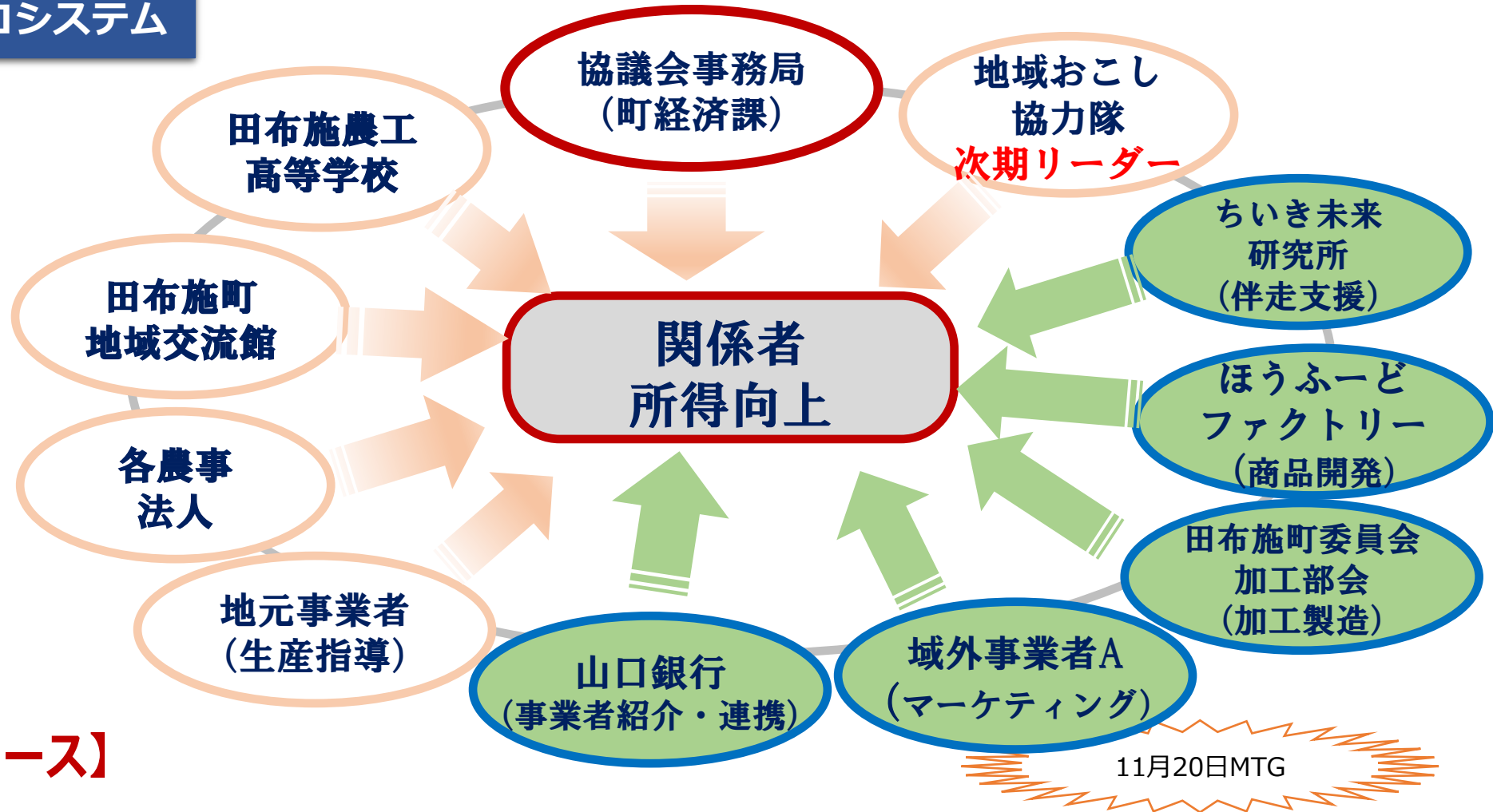
現行のステークホルダー



【現行の課題】

- 収穫適期が1週間と短く、貯蔵施設がないためその日出しの栽培、生産量の40%は規格外で処分
- 近隣に青果市場や取り扱いを行う農協部会などがいないため、販売先が直売所に限られている
- 町内直売所では1農家60本程度の出荷が売れ残らない限界本数

形成中の地域エコシステム



【足りないリソース】

- 規格外を利用した加工商品の開発
- 域外情報発信 (ストーリー、ライティング)
- 製造・加工
- 資金調達 など

ほうふーどファクトリー代表と田布施町役場・生産者、ちいき未来研究所との商品開発MTG



今後の動き

①商品化後の域外販促・CF（協議予定）



- ②隣接する平生町（オリーブ油）とのコラボ
- ③加工品製造に係る関係者との勉強会（合意形成）

夏目漱石も愛した広島の高級柿、江戸時代から続く稀少種「祇園坊柿」

- 実が非常に大きく緻密でメロンにも勝るも劣らないさっぱりとした上品な甘さと香りが特徴で「柿の王様」
- 古来より大切に受け継がれてきた稀少種「祇園坊柿」
- 皇居内にも植えられる「貴重な柿の木」
- あの夏目漱石も秋の味覚として楽しみにしていたといわれる柿 等々

江戸城跡の皇居外苑東御苑にある「果樹古品種園」の案内



安寺(広島市南区祇園)



広島県安芸太田町寺領 祇園坊柿の高付加価値化

棚田を活用して祇園坊柿を栽培



農事組合法人あきおおた元気村



広島県安芸太田町寺領 祇園坊柿の高付加価値化

集合場所

(役場 & 農事組合法人あきおおた元気村 & 商栄(株) & 研究所)



400～450g (5Lサイズ)
生産量の数パーセント



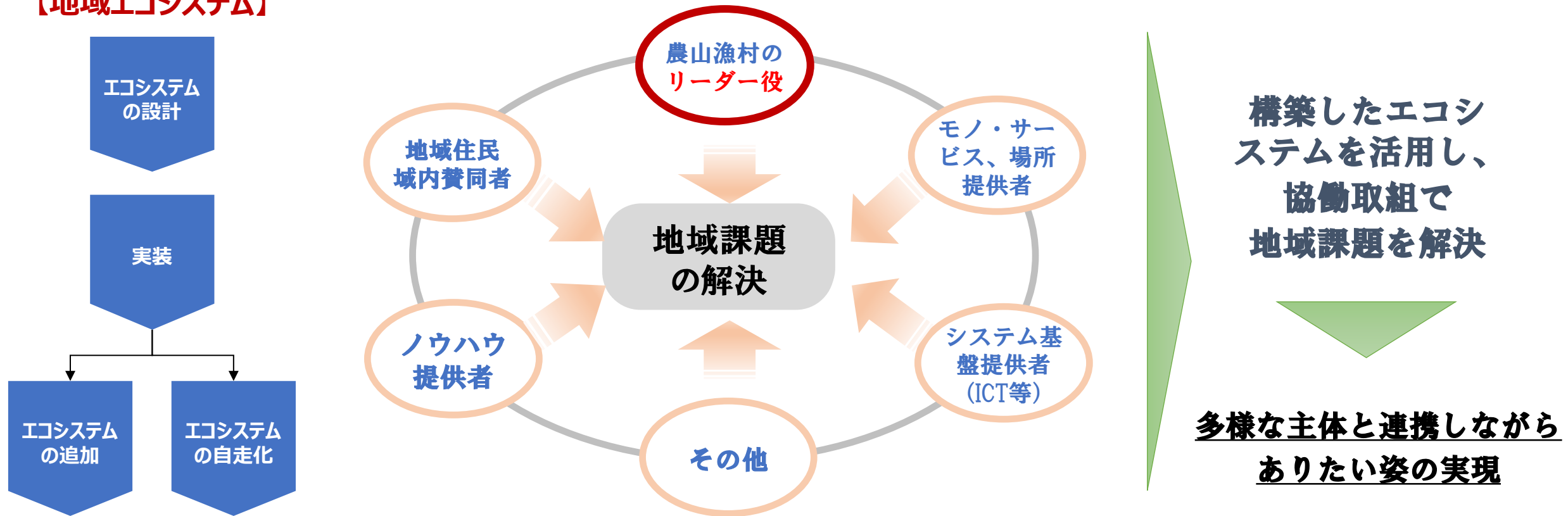
広島県安芸太田町寺領 祇園坊柿の高付加価値化

商栄株式会社(廿日市市)との青空MTG



中間支援的機能の発揮（通訳・リソースリンク・事業性評価等）

【地域エコシステム】



地域課題を解決するために必要なリソースを見極め、足りないリソースを域内外から実装し、地域エコシステムを作る